



亀山市サル被害対策チーム「モンキーレンジャーズ」 の立ち上げについて

亀山市はこのたび、サル被害対策に特化したチーム「モンキーレンジャーズ」を立ち上げました。

本市はこれまで、野生鳥獣による農林水産業の被害を防止し、地域住民の生活環境の維持を図ることを目的として、亀山市鳥獣被害防止対策推進協議会を設置し、取り組んできました。

しかしながら、獣害は山間部のみならず市街地でも深刻化しており、昨年6月には登校中の小学生がサルに襲われるなど、初めてサルによる人的被害が生じたところです。

このような状況を踏まえ、亀山市鳥獣被害防止対策推進協議会内にサル被害対策チーム「モンキーレンジャーズ」を立ち上げ、これまでの獣害防止対策に加え、サル被害防止に緊急的かつ重点的に取り組むものです。

本年度は、巡視員の人数を増やして巡回にあたっておりますほか、すでに実施しております檻の遠隔監視や操作、長距離無線によるパトロールに加え、GPS発信機を新たに導入して捕獲システムの充実を図っているところです。

加えて、市内に存在する5つの群れの規模や遊動域、加害レベル等を調査し、群れごとの管理方針を策定します。なお、市街地に出没する群れについては特に対策を強化するため、GPS機能が付いた電波発信機等を3頭のサルに装着しており、生息状況を詳細に分析し、行動パターンを推測して対策を進めます。

サル被害対策チーム「モンキーレンジャーズ」の活動には、地域の協力体制が不可欠です。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。